

●自然体験⑳ 令和3年度試行プログラム

軟石クラフト



概要

北海道の地が4万年時を経て生み出した『札幌軟石』を知っていますか？軟らかく繊細な石で、様々な形へ加工することができます。自然の恵みで、あなただけの作品を作ってみましょう

人数

- ・80名団体(5校)
- 1班5名(16班)

対象

- ・未就学児～

実施期間

- ・通年

所要時間

- ・事前:1時間～
- ・当日:2時間～



活動場所

- ・くわの実広場、野外ステージ、あおぞら広場、多目、研修室

指導のねらい

- ・地域の歴史や文化の息吹を守り、次世代を担う子ども達に伝える機会とする
- ・相互に方法を教えあうことで、主体的で対話的な学びを促す

活動のながれおよび留意点

【事前学習】

- ①札幌軟石について調べる
- ②どのように加工したら良いかイメージする

【当日】

- ①軟石クラフトについての説明(山の家職員)
- ②作成
 - ・触れたり、割ったり、削ったりしてみる
 - ・お気に入りの軟石でペンダントづくり
(引率者がドリルで穴を空け、仕上げに虫よけアロマをたらす。ヒモを通したら完成)
- ③片付け

準備物品

- 【山の家で貸出可能なもの】
 <ひと班で使用できる物品>
 やすり棒(小5本)、ダイヤモンドやすり(1本)
 ダイヤモンド両刃やすり(1本)、金槌(3本)
 のこぎり(1本)、軟石端材、ペン、ヒモ、ブロック

- <団体で使用できる物品>
 ハンデドリル、アロマオイル

備考

- 【団体で準備するもの】
 ・汚れてもいい服、マスク
- 【料金(必須)】
 ・軟石クラフト代 1人300円
 ・職員指導料金 1人100円